

# 公共事業大盛り?!

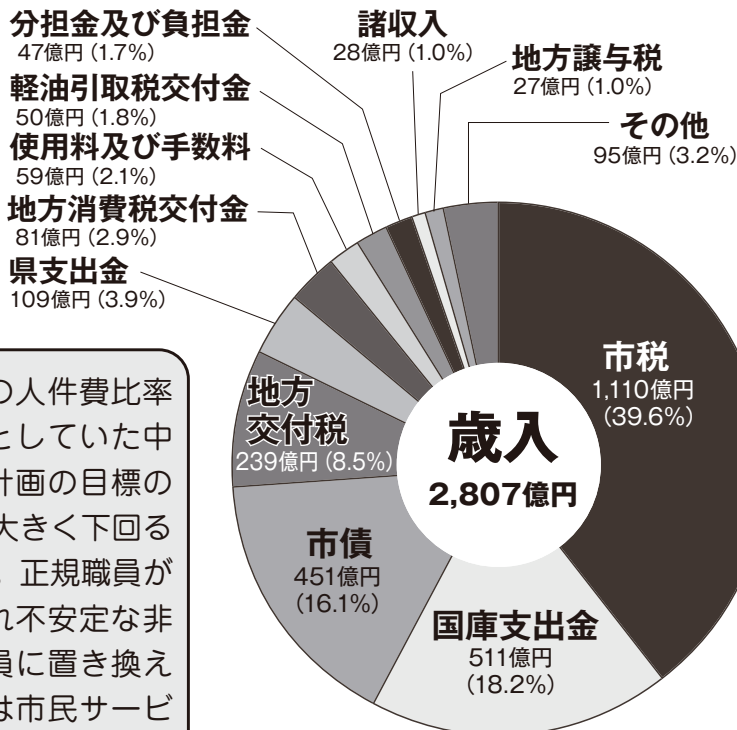
# 2014年度予算決定

## 市民はゼイ。税・ゼイ~!!

日本共産党  
岡山市政ニュース

歳入の市税は前年比25億円増を見込んでいます。景気の持ち直しによる個人市民税、法人市民税が増加するという市の予測ですが、消費税増税後の景気悪化で今後はどうなるのかは不透明です。

消費税増税で市は公共料金などをそのまま3%値上げをしました。市民負担増は6.8億円になります。消費税増税に伴う臨時給付金給付事業は低所得世帯に1人1万円(加算あり)を、子育て世帯に子ども1人1万円を配るものです。25億円のお金を一度だけ配るのに3億円も使う事業ですし、消費税対策としては焼け石に水でしかありません。



職員の人件費比率は目標としていた中期採用計画の目標の17%を大きく下回る16%に。正規職員が減らされ不安定な非正規職員に置き換えることは市民サービス低下にもつながります。

一般会計の内訳 ( )内は構成比

発行者  
日本共産党  
岡山市議会  
岡山市北区大供1丁目1番1号  
(市議会内)  
〒700- 電話(086) 803-1707  
8544  
河田正一  
竹永光恵  
林潤  
田中のぞみ  
東つよし  
No.260 (通268)

### やったね!

#### 保育園8園新設方針

認可保育園を8園増設する方針が示されました。操南、吉備、福浜、竜操、芳田地域です。これにより約500人の保留児解消ができています

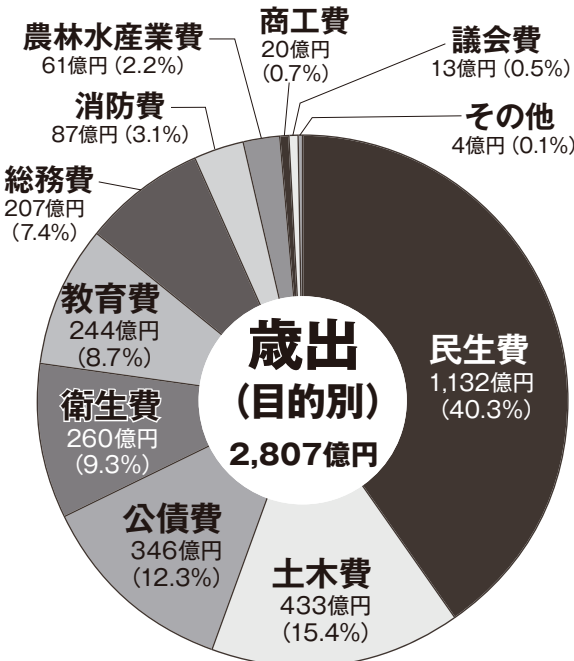
#### 小学校一年生! スタートサポート事業

小学校一年生に対しスタートをスムーズにするために担任以外に各クラスに教育支援員を配置する予算が2学期末だったのを年度末まで延長、1年間つくことに! そもそも県が予算化していたのですが!!

#### がん対策に11億円!

議員提案で政令市初のがん対策推進条例を策定し3年がたちました。新年度予算はその効果が感じられる中身です。働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業や、禁煙治療助成事業など予防を中心に予算化されました。

## 特財政の徴政の



26年度一般会計予算は前年度比106億円増の過去最大です。歳入については、市税が25億円増、市債は64億円の増です。平成14年度から新規借り入れを償還額より抑えて、残高を減らし、財政健全化に努めてきました。

借入額が償還額を上回る計画なので、財政中期計画を明らかにし、将来の財政状況を議会と市民に明らかにするように求めました。歳出は、土木費、教育費、消防費等が大きく伸びています。これは土木・建築物の新築・改修が増えたためで普通建設事業費は38.7%の伸びとなっています。

# 保留児解消は後回し 「認定こども園」に固執する岡山市

## 幼保一体化予算 5億9千万に反対

平成26年度当初予算に、幼保一体化試行園5園(中山、太白、岡南、御津・金川、灘崎)の改修費として5億7千万が計上されました。主に、中山、太白、岡南の3園について、給食室の新設や増設、渡り廊下、エアコン設置などの費用です。しかし、市はこの幼保一体化により常時900人近くいる保留児が何人解消するのか、示すことすらできていません。

## 子どもの発達より コスト優先

国の子育て新制度が平成27年4月から施行されようとしています。しかし、何がどう変わるのか市民にはほとんど知らされていません。新制度では、幼稚園児・保育園児も介護保険のように必要性を認定され、保育時間や金額が決まります。その認定に基づいて、13パターンの保育施設を選ぶこととなります。株式会社への参入への規制緩和も進んでいます。



▲鹿田にできる認可保育園予定地

しかし、この間の全国の運動の成果で、児童福祉法24条が復活し、保育園はそのまま残りました。公私ともに、認可保育園の場合は入園手続きや、自治体の保育責任はこれまでと大きく



変わりました。党市議団の論戦もあり、市は新制度について4月中旬から各福祉区ごとに説明会を開催することにしました。

また、新制度では子育て支援13事業(学童保育、延長保育、病児保育、要保護児童施策、妊産婦検診、など)の補助金がすべて打ち切られ、ひとくくりの一括交付金とされます。その一つのお財布の中で13事業をどのように配分するかは各自治体任せとなります。

ところが、施行1年前にもかかわらず、国は新制度施行に必要な財源が4000億円も足りない試算しており、公定価格(保育料等)や認定される保育時間については、まだ議論が続いている状況です。混乱するのは必至で、急いで強行する制度ではありません。

## 保留児解消より 市立園つづし

国の制度ですら詳細が確定しない中、岡山市は一昨年末に制定した「岡山市就

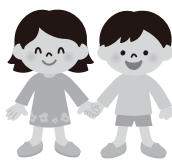
## 放課後児童クラブ 国基準より底上げに努力を

放課後児童クラブについて、市が子ども子育て会議に示した基準等の案は、国の報告書の面積や児童の人数をそのまま書き写しただけのものでした。

学前教育保育のあり方」に沿い、市立園の幼保一体、統廃合・民営化を強引に進めようとしています。

岡山市版子ども・子育て会議で、市内を30の区域に区切り、その中で1つか2つの市立幼保一体化園を選定しようとしています。つまり120近くある市立幼稚園・保育園を約30にしぼり、それ以外は統廃合・民営化の対象としようとしているのです。

そもそも、子ども子育て会議の役割は、子育てニーズを調査し、その支援について5年間の計画をつくることです。地域に育まれてきた幼稚園や保育園を統廃合・民営化する議論を行うべきではありません。岡山市は、国の先取りに躍起になるのではなく、保護者や関係者の不安にしっかり耳を傾け、保留児解消と地域の子ども支援の充実に全力を挙げるべきです。



党市議団は「国の基準案は全国に様々な実態があることを踏まえた最低ラインだ、市として底上げを」と追及しました。

岡山つ子育成局長は、基準の底上げや運営委員会方式以外の方式を検討することに前向きな答弁をしました。

党市議団として、市の責任が明確になる運営方式や市の体制と予算の確保を求めていきます。

## まだ渋る？ 子どもの医療費

### 無料化拡大

大森市長は2月議会で、子どもの医療費助成拡大に向け、切実な課題として、有識者や小児科医などに意見を聞き検討を進めたいと答弁しました。しかし、懸案事項として、コンビニ受診の増加、小児科医の負担増、恒久財源の捻出などを挙げ、一部負担の導入も検討するとししました。

すぐに重症化するの子どもです。お財布を気にすることなく受診できる環境こそ、将来の医療費抑制にもつながるのではないのでしょうか。自己負担導入は前

## 学力テスト参加、公表は待った!



先の11月議会で大森市長が「自分の立ち位置を認識し切磋琢磨するため公表は必要」と答弁。市教委も同じ理由で3月の委員会でも公表を決定しました。序列化や過度の競争が生じないように学校の順位はつけないなどの配慮項目が示されました。順位の公表は学校の序列化につながる数字が独り歩きを子どもを苦しめる結果になるのではないのでしょうか? 共同学習が進んでいる学校では、学ぶことの楽しさを実感する子どもたちが増えていきます。大切なのはどの子どももわかる授業をするための人的環境も含めた整備であり学力の底上げだと思えます。

進ではなく後退です。県下最低の子どもの医療費無料化の年齢拡大を実現が求められます。



# 国の憲政ストップ

## 「民主主義破壊の秘密保護法」

二月議会に秘密保護法の抜本的見直しや廃止をするよう国に意見書を出すことを求める陳情が出されました。

日本共産党岡山市議団、市民ネット、明政クラブの一部が賛成しましたが、自民党・無所属の会、公明党、新風会が反対して否決されてしまいました。

国民から負託を受けて国が行ったことや集めた情報はやがては主権者に明らかにして、審判を受けなければなりません。

情報を隠したい側が恣意的に隠せる秘密保護法は国民主権を骨抜きにして民主主義を破壊する危険な悪法

です。

日本維新の会やみんなの党が加わった修正協議での「第三者機関」は全く当てになりません。

隠す側の総元締めが首相が「第三者的」とは欺瞞以外の何者でもありません。

法の成立後に超党派の国会議員が海外の情報監視の視察を行ったところ、諜報機関の活動の監視はできて

も「秘密情報」自体の監視はできていないことが明らかになりました。

安倍首相は解釈改憲で集団的自衛権の行使を狙っています。社会保障費は削るのに軍事費は二年連続で増額になります。

しかし戦争は軍隊だけではできません。情報統制と国民監視が不可欠です。それを可能にするのが秘密保護法やマイナンバー制度です。

国民の命や健康に関わる内容が含まれているにもかかわらずTPP交渉の内容は秘密にされています。

国民が知った方が利益になる情報も秘密指定をされたら知ろうとしただけで罪になってしまいます。

戦争する国づくりの一環である秘密保護法やマイナンバー制度はストップしなくてはなりません。

|                  | 日本共産党 | 自民党・無所属の会 | 公明党 | 新風会    | 市民ネット | 明政クラブ   | 絆  |
|------------------|-------|-----------|-----|--------|-------|---------|----|
| 消費税増税に伴う市民負担増の議案 | 反対    | 賛成        | 賛成  | 賛成     | 賛成    | 賛成      | 賛成 |
| 秘密保護法の廃止を求める陳情   | 賛成    | 反対        | 反対  | 反対     | 賛成    | 一部を除き賛成 | 反対 |
| 新斎場候補地変更を求める陳情   | 賛成    | 反対        | 反対  | 一人以外反対 | 反対    | 反対      | 反対 |



### 「若者の働き方」調べました!

政務調査費を利用して、若い方を中心とした働き方調査を、党市議団として行いました。無料で返信できる仕組みとし2万枚を印刷し、街頭や全戸配布など無差別に配布し、206通収集しました。特徴は20代30代が61%、男性57%・女性41%、未婚45%・既婚53%、

職業は製造業17%、サービス業13%、医療・福祉13%、卸売・小売業8%、建設業8%です。

「何社も落ちてやっと正規雇用になったのに長時間労働で入社8か月でうつ病になった」20代女性、「子会社と吸収になり手取り8万も減ってしまった、生活設計が狂う」40代男性、「仕事に出たら帰るまで休憩も取れずトイレもいけない。」など悲惨な声がたくさん聞かれました。また街頭でアンケート行動をしていると直接相談になり、失業手当を申請できたり雇用改善ができ、喜ばれることもありました。企業名を实名で記入されている方も多く、4月上旬には全体をまとめ、

### 新斎場 住民の声に耳を傾けるべき

富吉地区を候補地とする新斎場について、2月議会での地契約の議案と約7000万円の調査費が賛成多数で可決されました。また、新斎場に反対する466名の署名が添えられた陳情も賛成多数で否決されました。当候補地については、先の11月議会でも土地購入費約4億6千万円が可決されました。しかしその後、半数を超える反対署名が集められています。地元住民の合意が得られているとは到底言えませんが、それでも市当局と多くの議員は、町内会の正式な決議は変わらないとし、新斎場建設を強引に進めようとしています。

また、古い安定型産廃処分場跡地であり、何が埋まっているかは分かりません。全国的にもさまざまなトラブルが報告されています。岡山市の安全調査は不十分であり、現段階で購入するべきではありません。

国、県、市、関係機関に報告し要求を申し入れたいと思います。みなさんご協力ありがとうございます。

# 国民健康保険7年連続据え置き 値上げありきの計画に待った!

今年も3万筆近くの国民健康保険を引き下げてほしいという市民の願いのこもった署名が集められ市に届きました。市はこれをうけて昨年と同様の29・8億円の一般会計から政策的繰り入れを行い7年連続保険料の料・率とも据え置きを決定しました。

政令市で何年も値上げをしていないところはなく市の努力は評価します。

しかし、同時に発表された「岡山市国民健康保険財政健全化計画案」では28年度までに値上げを含む内容で、最初から一般会計からの繰り入れなしのシミュレーションを示している乱暴な内容でした。国保の運営協議会で可決されたということが進めようとした岡山市に、「せめて当事者の声を聴け」と委員会が我が党議員が奮闘しパブリックコメントが実行されました。市は寄せられた声を検証し、オーブンにするべきです。また被保険者の7割近くが低所得者の高齢者という実態では税金投入なしに成り立たない制度です。市は、削られた国庫負担を取り戻すことも含め社会保障という制度の原点に立ち国保行政を進めてほしいと思います。

## 「がん教育用」パンフレットができました



引退した日本共産党議員が費用弁償を受け取らず供託していたお金で、このたび「知ってほしいがんのこと」というパンフレットが作成されました。三千冊つくられ、教育分野で利用されます。

## 議会の様子

「議会推薦の役割」  
自民党・無所属の会の議員が、農業委員会が農地を転用しにくいように手続きを決定したことについて、決定を委員が理解していないとして問題視する質問をし、差し戻させました。

農業委員会には自民党・無所属の会から複数の議員が議会推薦で入っています。「決定について農業委員が理解していない。」というのは、議会推薦の委員が責任を果たしていない、と白状するようなものです。

## 26年度は 介護保険制度

### 見直しの議論の年!

国は介護保険制度の見直しに向けて議論しています。岡山市も26年度に第6期高齢者福祉計画・介護保険計画の策定をしなければなりません。今、国の改悪の中心は、軽度者が介護保険からはずされ地域支援事業に、また特養にも入れない方向です。

全国で特養の待機者が52万人との報道がありました。まずは漂流老人をなくすために市は受け皿を増やすべきです。また保険料の改定も行われず、少しでも値上げ幅を低くするよう声をあげていきたいと思えます。我が党市議団は、介護事業所等専門家の方々などにご協力いただき、チームを編成し第6期計画にむけて政策提案していきたく考えています。ぜひみなさんもチームへの参加も含め、ご意見をお聞かせください。

議会推薦の委員はいろいろな、と言われても仕方ありません。

また農業委員会が決めたことを差し戻させたことも問題です。農地保全の観点から転用は厳格にされなくてはなりません。

「議会がチェックを果たすために」  
市が操山中学校校区に公民館を整備する土地の予算案を出した際に土地と建物に関する資料がありませんでした。

市の説明不足が問題になり、総務委員会が空転し、副市長が謝罪する事態となりました。

必要な資料を出させた上で審査して、予算案は可決しました。

どこのどんな土地かの情報もなしに購入費と補償費の六億円がいいか悪いかを議会は判断のしようがありません。

市民の代表である議会に説明するのは市の責任です。

### 市政報告会日程

南区  
4月12日(土) 13時  
藤岡公民館

### 6月議会日程

6月10日(火) 6月議会開会  
16日(月)〜20日(金) 個人質問  
23日(月) 個人質問予備日  
27日(金) 6月議会閉会  
陳情、請願の締め切り…  
6月13日(金)  
5月16日(金) 5月臨時市議会

### 市民の意見を聴く会

5月23日(金) 13時30分  
市役所内

### 編集後記

「ESDに関するユネスコ世界会議」に向けた予算12億2200万円が組まれました。世界会議開催が一時のおもてなしイベントで終わらないように、持続可能な社会形成につながるようになってはなりません。

吉備線LRT計画素案策定予算2千万円が組まれました。沿線のまちづくりをどのようにするのか、このことを抜きにしては巨費を投入するわけにはいきません。沿線から駅までのアクセスも交えた総合的計画策定が求められます。